

今泉工場建替に伴う環境学習・啓発拠点検討 に関する中間報告について

1 環境学習・啓発拠点検討の契機とスケジュール(前回の振り返り)

今泉工場建替を好機ととらえ、
本市の環境について総合的・体系的に学べる **環境学習・啓発拠点の整備を検討する**

施設	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
新今泉工場 (建築物)	ハード面の要件 ↓ 公募準備/公募	公募準備/公募	建設工事					稼働
環境学習・啓発 拠点	環境審議会 廃棄物対策審議会 ↓ 基本的な考え方 検討 ① ② ③		検討委員会等 ↓ 具体的な 内容検討		公募準備/公募		内装 運営準備	開館

【R7】 基本的な考え方を検討
→ 施設のハード面の要件を整理し
建設工事等の公募要件に反映

環境審議会・廃棄物対策審議会

第1回 検討の視点、情報収集の着眼点

第2回 情報収集結果の中間報告(本日)

第3回 基本的な考え方

【R9～10】 具体的な内容を検討
→ 展示内容や運営体制等を整理し
設置・運営事業者の公募に反映

2 検討の視点と情報収集項目(前回の振り返り)

杜の都環境プランの「行動する人づくり」では、「一人ひとりが環境に**関心**を持ち、**理解**を深め、自らが積極的に**環境に配慮した行動を実践**することが重要」としている。

【検討の視点】

**関
心**

未就学児から大人まで、多様なニーズを踏まえたきっかけづくり
ライフステージに応じた **関心の喚起**

**理
解**

豊かな自然環境と都市機能の調和、市民協働の先進的な取り組みなど
仙台の強みを活かし時代に即した **理解の深化**

**実
践**

家庭や多様なフィールドなど、その先の取り組みへつなげる
拠点から広げる **環境配慮行動の実践**

仙台らしい
環境学習・啓発拠点に必要な
スペースや**機能** を検討

※他の学習拠点等との機能分担に加え、デジタル技術の活用やダイバーシティの視点を考慮して検討

「スペース」「機能」「地域特性の打ち出し方」などについて参考事例を情報収集

3 情報収集の概要について

①参考事例調査

【調査対象】:環境等学習施設やデジタル技術を活用した展示施設、こどもの遊び場など19施設※

【調査期間】:令和7年6月27日～7月11日(アンケート調査。追加聞き取りなど継続中)

【調査項目】:施設の特徴・テーマ、来館者の傾向と目的、施設の構成、運営体制、来館者への工夫等

※上記に加え、施設ホームページでの検索や視察等での情報収集も併せて実施

②ヒアリング調査

【調査対象】:NPO法人新宿環境活動ネット 代表理事 飯田貴也氏

さすてな京都 京都市環境政策局 南部クリーンセンター

(公財)京都市環境保全活動推進協会・株式会社トータルメディア開発研究所(運営)

【調査項目】:環境学習施設の機能・役割、効果的な環境学習、集客・利用促進策等

4 スペースの参考事例①

展示(常設/企画)スペース

- ・資源循環だけでなく地球温暖化や自然環境等、体系的に学ぶことができる場
- ・体験型の展示(こどもに人気が高い)

関心 → 理解 → 実践

未就学 児童 大人

未就学児向けの学びのスペース

- ・こどもが保護者と楽しく環境について学ぶことができる場
(ファミリー層の誘客、幼少期からの学びを促進)

関心 → 理解 → 実践

未就学 児童 大人



環境について体系的に学ぶ展示
(エコパルなごや)



生物多様性についての体験型展示
(かごしま環境未来館)
画像提供:かごしま環境未来館



親と子のたんけんひろば コンパス
(国立科学博物館)
画像提供:国立科学博物館

4 スペースの参考事例②

講座・イベント・会議などの広めの多目的スペース

- ・小学生の工場見学や講座、イベント、環境団体会合などに利用できる場
(学年単位の学習にも対応できる規模を想定)

関心 → 理解 → 実践

未就学 | 児童 | 大人

情報発信・交流スペース

- ・講座や団体の活動、地域の自然などを紹介する場
- ・来館者や団体が交流したり休憩したりできる場

関心 → 理解 → 実践

未就学 | 児童 | 大人



多目的ホール
(かごしま環境未来館)
画像提供:かごしま環境未来館



情報コーナー
(エコパルなごや)



コミュニティラウンジ
(エコルとごし)

4 スペースの参考事例③

ワークショップスペース

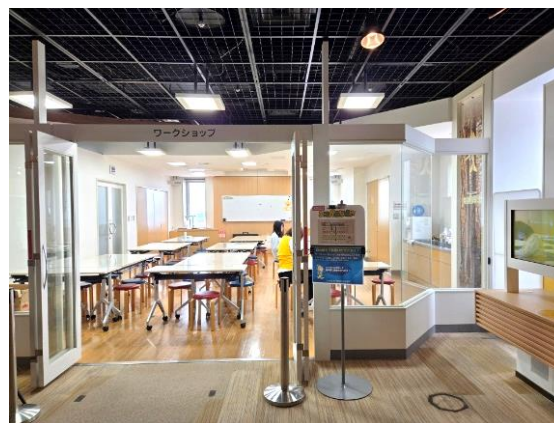
関心 → 理解 → 実践

未就学 児童 大人

- ・リユースやリサイクルの実践につなげる場
(大人向けリペア講座、こども向けの廃材・地域資源を活用した工作体験などに活用)
- ・食ロス削減の理解や行動変容につなげる場
(講座開催、地域や環境団体による利用などに活用。企業主催講座の事例も有り)



ものづくりコーナー
(むさしのエコreゾート)



ワークショップ室
(エコパルなごや)



多目的スペース
(かごしま環境未来館)
画像提供:かごしま環境未来館

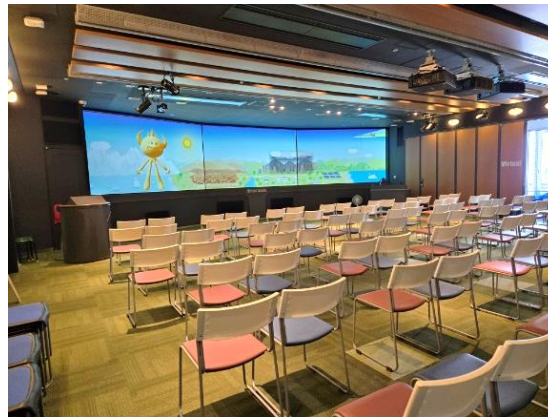
5 機能の参考事例①

展示や学習プログラム等へのデジタル技術の活用

- ・映像による体感を重視した展示・学習プログラム
- ・大型スクリーンを見ながら、タブレットを使ったクイズやキャラクターとの対話等による学び
- ・タブレット端末を活用したインタラクティブな学び など



映像体験型展示
(エコルとごし)
画像提供:エコルとごし



バーチャルシアター
(エコパルなごや)



タブレット端末の活用
(あいち環境学習プラザ)
画像提供:あいち環境学習プラザ

5 機能の参考事例②

柔軟に展示内容を更新しやすい工夫

- ・マグネット式や書き換え、交換可能なパネル等を用いた更新しやすい展示
- ・デジタル画面との併用 など

ダイバーシティの視点

- ・視覚的に分かりやすい表示や触って体験できる展示、音声ガイドや多言語対応 など



マグネット式の展示
(エコルとごし)



デジタルとパネルを併用した展示
(エコルとごし)



発電量のデジタル表示
(目黒清掃工場)

6 地域特性の打ち出し方の参考事例

- ・地域の環境に関する歴史や自然等についての展示・学習プログラム
- ・地域の環境団体の紹介
- ・企業や環境団体と連携した講座やイベント
- ・地域をイメージした装飾
- ・施設や設備等に地域資材を使用 など



公害克服の歴史
(タカミヤ環境ミュージアム)
画像提供:北九州市



地域をイメージ壁のデザイン
(エコルとごし)



地域木材を使用した交流スペース
(むさしのエコre'ゾート)